

JIS

UDC 001.4 : 662.94/.95

B 0113

工業用燃焼装置用語

JIS B 0113⁻¹⁹⁸⁹

(2001 確認)

(2007 確認)

平成元年 6 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 42.2.1 改正：平成 元.6.1

官 報 公 示：平成 元.6.6

原案作成協力者：社団法人 日本工業炉協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 一般機械部会（部会長 鶴戸口 英善）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部機械規格課（☎ 100 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1）へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

工業用燃焼装置用語

B 0113-1989

Glossary of Terms-Relating to Industrial Combustion Equipments

1. 適用範囲 この規格は、液体及び気体燃料を用いる工業用燃焼装置に関する主な用語について規定する。

2. 分類 用語は、次のとおりに分類する。

- (1) 種類及び形式
- (2) 構造
- (3) 附帯設備
- (4) 燃焼一般
- (5) 性能及び試験

3. 用語及び意味 用語及び意味は、次のとおりとする。

なお、参考のために、対応英語を示す。

備考 1. 用語の下括弧内の仮名書きは、読み方を示す。

2. この用語の中で{ }を付けて示してある単位及び数値は、従来単位によるものであって、参考として併記したものである。

(1) 種類及び形式

番 号	用 語	意 味	参 考	
			慣 用 語	対 応 英 語
101	バーナ	燃料を燃焼させるための器具及び装置。		burner
102	油バーナ	液体燃料を燃焼させるバーナの総称。		oil burner
103	ガスバーナ	気体燃料を燃焼させるバーナの総称。		gas burner
104	油圧式油バーナ	油圧エネルギーだけで油を霧化する形式の油バーナ。	圧力噴霧式バーナ, メカニカルバーナ	pressure jet type oil burner, mechanical atomizing oil burner
105	戻り油形油圧式油バーナ	バーナ本体に送り込んだ油を戻すことができる油圧噴霧式油バーナ。	リターン形オイルバーナ	wide range type oil burner, oil return type oil burner
106	非戻り油形油圧式油バーナ	バーナ本体に送り込んだ油を戻すことができない油圧噴霧式油バーナ。	ストレート形オイルバーナ, ノンリターン形オイルバーナ	straight type oil burner, non-return type oil burner
107	低圧空気式油バーナ	油の霧化を比較的低圧〔一般には 20 kPa {0.2 kgf/cm ² } 以下〕の空気で行う形式の油バーナ。	低圧バーナ	low pressure air atomizing oil burner, low pressure air jet type oil burner
108	連動形低圧空気式油バーナ	油量及び空気量の調節装置が連動できる低圧空気噴霧式油バーナ。	低圧ワンレバー形オイルバーナ	proportioning single lever type oil burner